学生の視点で
島根大学の魅力 を発信！

#馬術部

#新ロゴマーク発表記者会見

Instagramでは、学生目線で島大生の
キャンパスライフを紹介しています。

Instagram

学生 広報サポーター レポート

島根大学では、学生の視点や発想を生かしながら、ボランティアで広報活動を行う「学生広報サポーター」制度を設けています。学生広報サポーターの記事の一部を紹介します。

展示設営も学生自ら行う美術科教育専攻の卒業制作展

記事・撮影：奥村しょうた
（生物資源科学部 環境共生科学科
2023年3月卒業）

教育学部美術科教育専攻では、4年次の最後に卒業制作展を開催します。今年の4年生は6名です。制作には1年間の期間を要し、大学4年間に学んだことを形にします。卒業制作展の前夜に行われた作品搬入・展示の現場を取材しました。作品搬入・展示は、美術科教育専攻の学生の手によって行われます。美術科教育専攻の小谷教授によると、作品展示も美術教育の一環だそうで、4年生以下の学生も参加し、作品展示の手法や手際を実践しながら学んでいきました。

2月15日～20日まで、島根県立美術館ギャラリーにおいて、絵画、彫刻、デザインの3つの分野の作品が展示され、学生それぞれが1年間向き合ってきた集大成であると同時に、今後の進路に向けた出発点となる力作の数々が並びました。

3年ぶりの開催！図書館の本を学生自らが選ぶ学生選書ツアーを開催

記事：村田 明日香
（法文学部 言語文化学科 3年）

11月2日、島根大学附属図書館が主催した「学生選書ツアー」が行われました。このツアーは、図書館を利用する学生自身が、読みたい本を書店で直接選び、図書館に蔵書するという趣旨で企画されました。松江市田和山町にある今井書店グループセンター店の協力の元、参加した12名の学生は、思い思いの本を手に取りました。

選書終了後、今井書店グループ営業本部の横山愛麿さんは、「幅広いジャンルの本を選んでいるのが印象的だった。若い世代の本離れが進む中で、まずは読みやすく興味のある本から手に取ってほしい。その後、ぜひ難しい本にもチャレンジしてもらいたい」と総括しました。今回のツアーを経て蔵書された本は170冊。図書館1階の新着コーナーに12月から1月の間展示されました。

Shimadai's Circle

しまだい CLUB & CIRCLE INFORMATION

部活動　サークル

各キャンパスでそれぞれの特色を生かして活動する島大生。運動系や文化系はもちろん、大学を飛び出して活動する団体もあり、活躍の幅は様々です。そんな各団体について、実際の活動内容を交えて紹介します。

松江キャンパス 鐵道研究会

山陰の鉄道を「楽しみ」「盛り上げて」いきます

私たち鐵道研究会では鉄道を通じた活動を行っています。大学会館にて鉄道模型やシミュレーターなどを楽しむ部会を行うほか、昨年は持ちうる知識を生かして、授業「観光実践」の一畑電車の回に参加して活性化案を出しあうことや、JR木次線沿線のイベントへの出展、NPO法人江の川鐵道のトロッコ運行の手伝いなどを行いました。今後も、山陰を中心に鉄道を「楽しみ」「盛り上げて」いきますので、応援よろしくお願いします。

出雲キャンパス 医学部 準硬式野球部

逆境を乗り越え悲願達成へ！

私たち準硬式野球部は部員15名で活動しています。人数が少ない分、部員同士の仲が良いのが特徴です。ここ数年は公式戦が開催されておらず、対外試合は練習試合のみとなっています。そんな苦しい状況下ですが、今年開催予定の西日本医科学生体育大会での優勝に向けて、少ない人数ながらも練習方法を工夫し、部員ひとりひとりが考えながらプレーすることで日々鍛錬しています。

出雲キャンパス 医学部写真部

海、山、川など各地へ出かけて最高の１枚を追い求める

私たち医学部写真部は、「最高の1枚」を追い求めて日々活動しています。通常は月一回程度集まり、海、山、川、各地の名所へ出かけています。時には一筋縄ではいかないこともありますが、カメラの複雑な設定を変えたりしながら、ああでもないこうでもないと部員みんなでシャッターを切っています。その中で、自分が、そして周囲が納得する1枚を追い求めています。出来栄えの良い写真はコンテストに出したり、文化祭で展示しています。